

## 令和4年度県立球陽高等学校学校評価（まとめ）

### 1 学校経営目標

- (1) 国際性豊かで主体的な探究心と論理的思考力・表現力を身に付けた人材の育成。  
 (2) 心身ともに健康で、自己肯定感と他者への思いやりの心を持ち、明るく楽しく日常生活を営むための基本的な資質・能力の育成。  
 (3) 望ましい学教環境をつくり、健康で快適な学校生活が送れるよう配慮し、施設設備の充実を図り、生徒職員の安全管理を図る。  
 (4) 働き方改革を推進し、教職員の資質・能力の向上を図るとともに、学校・家庭・関係機関、地域社会との連携を深め、地域に信頼される学校づくりを行う。

### 2 学校経営目標に対する取組課題

- (1) 「自ら学ぶ意欲」と「自主的・自律的な学習態度」を育て、探究的な学習の取組により、深い学びを実現する。  
 (2) 人間尊重の精神と豊かな心を育成し、自他の人権を守ろうとする意識・意欲・態度を身につけた生徒の育成を図る。  
 (3) 施設・設備の充実と周辺環境の整備を行い、強化学習の充実及び部活動等の活性化を推進し、心身ともに健康な学校生活が送れるよう支援する。  
 (4) 教育DXの実現により、新たな学びの模索と効果的・効率的な教務及び校務の実践による、新たな「働き方」を模索する。

3 評価・・・A：達成できた(3.2以上) B：ほぼ達成した(2.4以上～3.2未満) C：あまり達成できなかった(1.6以上～2.4未満) D：達成できなかった(1.6以下)

	具体的目標	具体的方策	自己評価					学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等
			教職員	生徒	保護者	評価	総合		
1 教育目標	創造性・国際性に富んだ人材の育成	生徒の個性伸長、校訓「進取・好学・敬愛」の具現化	a	a	a	A	A	●中高一貫教育についての共通理解が十分ではない。全職員で設置のねらい、方針を確認するとともに、教育課程等、課題の検討をすべきである。 ●職員、生徒、保護者の詳細評価やそれぞれの立場から頂いた記述の内容を真摯に受け止める必要がある。高3生、中3生が「c」評価をつけた、地域活用や他学校との交流については、昨今のコロナ禍で仕方のない評価だが、職員評価項目の教育計画・組織運営・中高連携について中高職員共に「b」評価になっている項目が気になる。生徒や保護者の記述意見で授業や学習内容、進路指導に関することにも関連すると思うので分析が必要。教職員の働き方や業務負担も含め検討すべき(教職員の負担の上に成り立つ学校運営にならないようにすべき)。中高一貫校になり早7年経ったが、内進生と高入生の授業計画を確立し国公立大学への進学率が上がることを期待する。	
	自主・自律的な態度の育成	自ら学ぶ態度と自己実現の能力の育成	a	a	a	A			
	理数科・国際英語科の特色ある取組	SSH事業、海外研修プロジェクトの推進	a	/	/	A			
	中高一貫教育の充実	6年間を見通した系統的・継続的な進路指導・生徒指導の充実	b	/	/	B			
2 教育計画	教育目標を達成するための計画の立案	教育課程の整備、年間行事計画の策定・実施	b	a	/	A	A	A	
3 組織運営	PDCAサイクルに基づいた学校経営の推進	自校課題に対応できる組織運営、職員の適性を生かし分掌相互の連携	a	/	/	A	A	A	
4 教科指導	自ら学ぶ意欲と自主的・自律的な学習態度の育成	「主体的・対話的で深い学び」の授業推進 育成すべき資質能力を踏まえた授業の推進	a	a	a	A	A		
	基礎学力の定着と個性の伸長	日々課題・週末課題等、自学自習、家庭学習の習慣化 基礎・基本の知識・技能を踏まえた思考力・判断力・表現力の育成	a	/	a	A			
	教師の授業力向上	教職員評価システムの活用と授業研究の推進 「主体的・対話的で深い学び」の授業推進	a	a	/	A			
5 特別活動	自主性・自律性の確立	学級経営の充実	/	a	a	A	A		
		生徒会活動・部活動等、生徒の自主的活動への積極的支援	a	b	a	B			

3 評価・・・A：達成できた(3.2以上) B：ほぼ達成した(2.4以上～3.2未満) C：あまり達成できなかった(1.6以上～2.4未満) D：達成できなかった(1.6以下)

	具体的目標	具体的方策	自己評価					学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等
			教職員	生徒	保護者	評価	総合		
6 生徒指導	基本的生活習慣の確立	遅刻指導、身なり指導の徹底と挨拶の奨励	a	a	a	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教職員、生徒、保護者の自己評価は高く、大方達成していると思う。自由記述の意見も受け止め課題解決しながら更に進化していくことを期待する。</li> <li>●保護者の回答状況が中高全体で33.5%は低すぎる。しかも学年が上がるにつれて回答率が下がっている。次年度に向けて工夫改善が必要である。</li> <li>●学校HPについて、情報発信や広報活動は教育活動への保護者の理解と協力を得たり、家庭との連携を図る上でとても重要。保護者のニーズに沿う発信内容の工夫が求められている。今後工夫改善すれば保護者の回答率向上にもつながると考える。</li> <li>●中高一貫教育・連携について、中学校職員の評価が過去3年で一番低い数値になっている。これまでのやり方を見直し「全職員での共通理解」や「中高職員間の連携」について、改善案を全職員から募ってはどうか。小さな連携でもできることを一步一步積み上げることが必要と考える。</li> </ul>
	交通安全教育の推進	交通安全講話の実施、登下校の安全指導	a	a	a	A			
	問題行動の未然防止	全体集会、学年朝会における指導	a	b	b	A			
7 進路指導	目的意識の高揚、進路の早期決定	進路講話、三者面談、進路統一HR等の実施	a	a	a	A	A	A	
	自己実現のための学力の伸長	各種講座、放課後学習会、小論文指導の実施	a	/	a	A			
		家庭学習の充実、自学自習の習慣化を図る	a	b	b	B			
	適切な進路情報の提供	進路だより、進路のしおりによる情報提供	a	a	b	A			
8 健康・安全指導	自他の生命を尊重し、安全で安心な学校づくり	いじめ防止、人権尊重の態度の育成	a	a	a	A	A	A	
		教育相談事業の充実	a	a	a	A			
		生徒の安全確保及び施設の安全管理	a	a	a	A			
9 環境美化	学習環境の整備	清掃指導と校内施設の整備	a	a	a	A	A	A	
		学習環境の整備、学校の緑化	a	a	a	A			
10 研究研修	教職員の資質・能力の向上	外部講師を招聘した職員研修の実施	a	/	/	A	A	A	
		授業研究の継続と授業改善の推進	a	/	/	A			
11 家庭・地域社会との連携	開かれた学校づくり	PTA活動の活性化・保護者との連携強化	a	a	b	A	A	A	
		ホームページ等を通じた学校の情報公開	a	b	b	B			

\*斜線は評価アンケート設問なし